ひいていた女性の腕は、 農耕初期に石臼で粉を

現代の手漕ぎボート競技 の女性の腕よりも逞し

え、それが選んだ次の手





に望みます。

被災された方々の生活再建が達成できるよう

太古の女性腕骨が語るもの

第186号 2018年 (平成30年) 1月15日 行 所/京都医療生活協同組合 京都市中京区聚楽廻東町2番地 視力センタービル地階

☎075(822)2286 FAX075(822)6133

発行責任者/山 田 亮

### 新年のごあいさつ

革命の時を迎えて

理事長

京都医療生協

### 山田

# 明けまして おめでとうございます 囲碁界の世界最強とさ

れる覇者が、人口頭脳: に敗退したのは、二〇一 グーグル「アルファ碁.

碁盤情報を人口知能に伝 ステムでは、感知装置が 六年のことです。 このシ

ました。この人間を、ロ

に発揮できる労働革命を いつでも、 だれでも・どこでも・ 働く力を十分 進めれば、社会をまかな う富を生み出すこともで きるはずです。労働革命

# だれでも、どこでも、

### 月の発表が興味深い。人 かった、という英国ケン 間の文明史は、重労働軽 ブリッジ大学の昨年十一

コンピューターが目を獲得した時

を人間が碁盤に打ってい ぶべきかもしれません。 うした労働の顕著な変革

労働革命が社会改革を呼び起こす

## は、まさに労働革命と呼

### 換えれば、事務や生産な ボットや機械装置に置き する装置となります。こ どの労働が自動化されま サイバニクスは人を支援 す。また、注目されている

無料眼科健診を実施

働く力を活かせるように

いつでも

減やより高い生産性を求

めるものであったこと

に、思いを馳せます。

### 目は大丈夫と る方のために

る緑内障が注目されていま 間に進行し、視野が狭くな あっても白内障が見受けら 六十二歳~八十七歳(平均 た。今回の受診者の年齢は す。京都医療生 結果、七名の方に軽度では 八名の方が受診されまし 健診を実施し、 月十六日 (木) 七十一歳)でした。健診の 精密検査を必要とする 組合員など に無料眼科 協では十一 症状がない

や事務所は自動化し、保 内需を呼び起こし、工場 への技術革新が無尽蔵の 思 万が一名おられ 実現できるでしょう。 縮による社会生活充実も は人が担い

ました。

労働革命を主導できる政治 を

育・教育・医療・福祉等

とが、世界平和の基礎と 度を充実して、諸外国の もなります。労働研修制 建設を世界に提示するこ ます。そのためには、 若者に希望の灯をともせ 国内建設に寄与すれば、 この豊かな長寿社会の 年も夢を持って、共に歩 どの諸政策を主導できる みましょう。 会保障制度、 われます。 強力な政治が不可欠と思 組合員の みなさん、今 財政再建な

京都大学生協

連携して~



### 目の健康を 学生さんの 緒に考えました

験・メガネの無料クリーコ おける必需品点検が、十月 療生協ではこれに協力し にて行われました。京都医 三十日(月)~十一月一日 学生の眼の健康」を守る (木) に京大西部会館ルネ ・グ・コンタクトレズに関 コンタクト開封体 す。

題した組合員の大学生活に 種の神器、点検の秋~』と 萬屋ぱれっと~京大生三 京大生協学生委員会企画 り組みたいと考えていま 寄ってくれました。今後も くの学生がブースに立ち 険性・ドライアイ・VDT ズ、カラコンの取扱いの危 に不適切なコンタクトレン 予防や正しい使い方につい する目のトラブルに対する **京大生協とつながりを継** についても注意喚起し、多 て情報提供しました。とく 発展させられるよう取

お

知

5

せ

集がある。金子の変転と

した人生の終わり近く、

た、孫を題材に書いた 睛が四十四年前に刊行し

若葉のうた」という詩

### 学技術、産業、 税制、

ると聞く▼詩人の金子光

援助している祖父母も居

ふりは出来ず経済的にも

所は、平成三十年三月三 となりました。 十一日付で閉院すること 中野眼科大徳寺前診療 中野眼科では、 本院 所閉院後は、四月より細 どおり診療を行っており 都駅前診療所にて、従来 療所(河原 ます。なお 町三条)、京 **大徳寺前診療** 

> ない珠玉の詩集である。 ながらも批判精神を失わ

れ、先行きの社会を憂い 初孫に対する愛情が溢

特に「運動会」の詩は傑

作。読んでる間は間違い

(千本丸太町)、四条分院 (四条大宮)、朝日会館診

される予定です。

放される。

(須賀 修司)

田泰子先生が眼科を開業

なく「孫ブルー」から解

と対応できるだろう。シ どれだけの祖父母が毅然 あれば老後の自由な生活 ングルマザーや若夫婦の き受けるのだが、度々で 燃え、孫も可愛いしと引 助けもせねばと使命感に 葉があるそうな。息子、 ルールを作り、断りなさ ブルー」を造語した方 慣化すると祖父母がした 娘から孫の面倒を見て欲 所得も少なく、みて見ぬ いと述べておられたが、 が、世話できない場合は 設計もどこへやら▼「孫 働きも増え、若夫婦の手 ることを指すらしい。共 いことも出来ず憂鬱にな しいと頼まれ、それが習 孫ブルー」と言う言

労働時間短



# 野眼科創立80周年記念会を開催

記念会が、十月二十一日 中野眼科創立八十周年 り、からすま京都ホテル (土) 午後六時三十分よ

戦直後の厳し 創立八十周年 彰、新入職員 勤続職員の表 行われまし を迎えて」が 田理事長の講 紹介の後、山 年在任役員· 開会挨拶、永 されました。 **演「中野眼科** 第一部では 話されました。 田理事長は中野眼科八十 をふりかえりながら、山 安心安全なコンタクトレ 場をいち早く明確にし、 処方管理は医療」との立 がれた中野信夫先生。ま や保険医運動にも力を注 年の歴史をわかりやすく ンズ供給に着手しまし た「コンタクトレンズの 方で国民皆保険制度確立 た。その業績の一つ一つ つづいて鴨井雅夫監事 京都アスニーにて、健康

京都区域生活協同組合 中野眼科創立80周年記念公

の社会化や反戦平和の立 場をつらぬき中野眼科を した。

気あいあいのうちに交流 を深め、宮本和明副理事 長の挨拶で閉会となりま

第二部では、役職員が和

日本高齢者大会中止

きたく存じますので、どうぞご了承 きました代表者派遣募金は、来年の 中止となりました。皆様からいただ が、台風二十二号通過のために急遽 催予定の第十七回日本高齢者大会 開催分としてお預かりさせていただ 十月二十八日~三十日に沖縄で開

下さいますようお願いします。

臣が京都滞

した若い幕

川家茂の警護で入洛

幕末の動乱期、

将軍

在日記を残 しました。

# 身体を動かすことの喜びを

十月二十六日 (木)、 ヨガ教室を開催しまし

健康ヨガ教室

た。

学」として実施していま これまでは「健康大

います。

で解説して 語の訳付き それを現代

きました。 のご協力も得ることがで 域介護予防推進センター 緒に学ぶことをめざした がら健康の大切さをご一 でなく、身体を動かしな したが、お話を聴くだけ 新企画として、 中京区地 これまで一度もヨガを

学ぶ中で、さわやかな汗 ができました。 含めて、ヨガの基本から を流す喜びを感じること



い時代に医療

の乾杯ご発声で開宴した

### 中国笛とテノ 1 ル 0

歌声に魅せられて

## 組合員交流集会

診療所のある街角で⑤

【二条公園】

開催されました。 集会が聖護院御殿荘にて 一〇一七年度組合員交流 十一月七日(火)、

りと聴かせていただきま 中国笛演奏と情熱的テ 招きして、「超絶技巧の ールの歌声」をたっぷ 今回は楊雪元さんをお

保険で良い医療を

その一方で薬価部分が一・七四%下がら 明らかになった四月診療報酬改定。 り、差し引きすればマイナスとなる見込みです。 体部分が○・五五%上がるとは言うものの、

た。演奏後は美 した。 味しいお弁当を

地で活躍されています。 全盲となられ、そのハン した。楊さんは幼くして 細でノスタルジーをかき 方々は、力強い歌声と繊 たてる笛の音色にすっか 参加された四十名の り魅了されまし

ることができま ら、組合員交流 を大いにすすめ いただきなが

125万人がご利用。ご存知ですか?

レンズ代金不要 月々1,800円~定額制コンタクトレンズ。

汚れや傷、破損などのレンズのトラブル時には 新しいレンズに交換します。

ご年齢やライフスタイルの変化に合わせて **度数・種類の変更**ができます。

※眼科医の判断のもと上記サービスが受けられます



月十四日から約半年、 剣術道場の御曹司。元 治元年 (一八六四) 正 がその人。江戸の名門 伊庭八郎、二十一歳 ラ、赤貝、 らなどなど、内容の多 様さに驚 ジョウ、 .S かされます。 アユ、クジ 鶏、てんぷ

伊庭八郎 生活が中心。 た頃で、 交流や京員 し、ウナギ が、記述は同僚らとの と名は勇 いても折につけ書き残 T、タイ、ド ましいです らました。 物など日常 活動してい 征西日記. 都グルメ日 食事につ 日記を読 作家山村竜也さん。 期でした。著者は歴史 と戦い函館で戦死。日 冬舎新書。七百八十円 記とは真逆の激烈な最 さを含め日記からは当 の一端を見る思い。そ 高級そうなもの へも日帰り見物。健脚 山や延暦寺、鞍馬など して非番には遠く愛宕 む まさに幕末グルメ や京観光の きます。 姿が興味深 時の食生活 に新政府軍 く伝わって 八郎は後

(松本

忠